

# しばらくお待ちください

本講義は、AIリテラシー・制作実習(岡田 直)の授業です  
開始(9:20～)となっております

- ・ **出席フォームから登録**していますか？
- ・ オンラインで参加の人は、しっかりマイク・スピーカーの確認をお願い致します

# Bottle Pythonフレーム ワーク(3)

IT分野 AIシステム開発学科

岡田 直己

# 準備

①PostgreSQLを起動する

pgAdmin4も起動して、localhostに接続する

②Anacondaの仮想環境 OpenTerminal

③パーソナルファイヤーウォールをOFF

などを

事前にしっかり行う

．．．．

前回までの資料参照

# アプリの完成にむけて

- ①登録フォームを作る : Create
- ②表示画面を作る : Read  
前の資料で作成した、リスト画面
- ③編集画面を作る : Update
- ④削除処理を作る : Delete

このCRUDが一通り作れると、ある程度のWebアプリケーションはその応用になる

# リスト表示→登録(編集)→確認→削除

## 読書リスト

新規追加

書名	巻数	著者	出版社	メモ	操作
AI特論	上巻	岡田直己	新潮社	面白い	 
AI概論	上巻	岡田直己	新潮社	面白かった	 

## 登録情報の確認

登録内容を確認して下さい

著書名	巻数	著作者	出版社	メモ
AI特論	上巻	岡田直己	新潮社	面白い

戻る

登録

## 書籍情報の編集

書籍情報を編集します。

書名

AI特論

巻数

上巻

著者

岡田直己

# (1) テンプレート準備

プロジェクト直下 viewsディレクトリに

①add.html

②confirm.html

[https://docs.google.com/document/d/1rrayWT3luHYMHr4sT\\_N9bWleW4rZvriahf5HcXILOf0/edit?usp=sharing](https://docs.google.com/document/d/1rrayWT3luHYMHr4sT_N9bWleW4rZvriahf5HcXILOf0/edit?usp=sharing)

## (2)apps.pyの変更

- apps.py  
コメントアウトを外し、routes\_form.pyを  
importできるようにする  
また、少し追記する

[https://docs.google.com/document/d/1\\_Nbscj6gBJ7xnC18fehDQdm02UgzhFL6lvAjMqMojSg/edit?usp=sharing](https://docs.google.com/document/d/1_Nbscj6gBJ7xnC18fehDQdm02UgzhFL6lvAjMqMojSg/edit?usp=sharing)

# (3)routes\_form.py

登録、確認、編集、削除に関する処理を作る  
アプリ内での主な機能になるので、内容は少し  
難しいし、長い

[https://docs.google.com/document/d/1xGLV15UhqxHmciP03\\_hsVgSarCZwfaRwFyoFRHKzZsM/edit?usp=sharing](https://docs.google.com/document/d/1xGLV15UhqxHmciP03_hsVgSarCZwfaRwFyoFRHKzZsM/edit?usp=sharing)

この処理を作ったら、アプリケーションとしては  
完成となります  
一通り、動作テストをして下さい。



# 技術解説

- ・ ログイン認証 ☒ 処理
- ・ ORM の処理  
insert,update,delete
- ・ 画面遷移  
URLから処理する

# 外部公開に向けて・・・

- ・ AWS Academyに登録
- ・ Leanner LabからAWSを利用する  
\$100が利用可能
- ・ ec2インスタンス(外部公開できるサーバー)を起動
- ・ Elastic IPの登録
- ・ 公開サーバーの構築

Webサーバー：nginx

DB：PostgreSQL11

uwsgi：

→AWS編の資料へ移行します

# Gitへあげて下さい

Web開発で行っていると聞いておりますので解説なし

- ・ 新しいリポジトリを作って、完成したファイルをそちらにコピーする  
(以後、修正はこのリポジトリを使う)
- ・ コミットする
- ・ GitHub(他のGitサービス化)にPushする

公開サーバーからPullできるように準備する